

美 楽 舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 319

会報 第 319 号 (平成 30 年 5 月発行)

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel:03-5159-0809 Fax:03-5579-9004

Mail:kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP:http://bigakusya.com

第 343 回 (4 月) 例会

「RE 又造」展——加山又造展

2018 年 4 月 14 日 (土)
会場：恵比寿 SUBARU 303
参加者：会員 3 名



【幹事報告 片岡靖雄】

展覧会会場の恵比寿駅付近は久しぶりの下車で会場のスバル本社への途中で奇妙な体験をしました。昼に入った寿司屋は喫煙 OK、その次の喫茶店「ルノアール」も全面喫煙 OK。禁煙 17 年の小生には本当に驚きでした。会場のスバル本社ビルロビーで榎崎関根さんと合流しやっと落ち着きました。

今回の「RE 又造」は日本画の奇才加山又造の作品を現代的な映像表現や陶板画で見せ、アートを敷居が高いと思っている人に楽しみ方を変えたいとの思いだと主催者の説明でした。、展覧会は親しみ易く見せ、従来の美術館での作品展示とはかなり違っていました。(一部アート愛好者にはこれは何だと思われるかも) 平面絵画はほとんどなく、大型画面映像画や陶板画などで 30 数点の作品ながら非常に楽しく鑑賞できました。その上最近の展覧会ではやっているスマホ撮影 OK で記録が残せました。

○ 主な作品の写真

- 1 春秋波濤 透明多層陶板 1956年 東京近代美術館蔵
- 2 黒い鳥 デジタルアート 1959年
- 3 裸婦 々
- 4 墨絵 「墨龍」 デジタルアート その1 山梨県 身延山久遠寺
- 5 墨絵 「雲龍図」 々 その2 京都 天龍寺
- 6 火の鳥 陶板画 今治美術館

加山又造 略歴

1927 年 (昭和 2 年) 0 歳

9 月 24 日、京都市上京区に生まれる。父は西陣の染色圖案化、祖父は四條・円山派の絵師であった。幼少期から父の仕事を見て育ち、この頃から絵の才覚に秀でるものがあった。

1949 年 (昭和 24 年) 22 歳

東京美術学校日本画科を卒業。山本丘人に師事。

1950 年 (昭和 25 年) 23 歳

第 2 回春季創造展に「動物園」「自画像」が初入選し、研究会賞を受賞する。

1955 年 (昭和 30 年) 28 歳

銀座の養清堂画廊で、初個展を開催。

1966 年 (昭和 41 年) 39 歳

多摩美術大学日本画科教授に就任する (~1973/1977~1988)

1988 年 (昭和 63 年) 61 歳

東京藝術大学美術学部教授に就任。

1995 年 (平成 7 年) 68 歳

東京藝術大学美術学部日本画科教授を退官し、名誉教授に。

1997 年 (平成 8 年) 69 歳

京都・天龍寺法堂天井画「雲龍図」が完成。同年、受賞文化功労者として顕彰される。

2003 年 (平成 15 年) 76 歳

文化勲章を受章する。

2004 年 (平成 16 年)

4 月 6 日、東京都内にて逝去。